

学校広報紙

浦安



東海大学付属浦安高等学校中等部  
東海大学付属浦安高等学校

電話：047-351-2371

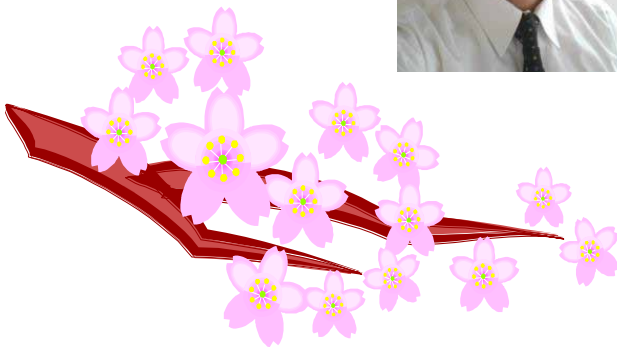
URL：<http://www.urayasu.tokai.ed.jp/>

編集・発行：東海大学付属浦安高等学校・中等部

## 巻頭言「桜」

高校教頭補佐

・教務主任 池田信一



染井はもうすっかり散ったようだ。八重や枝垂れは名残の花がまだ目を楽ませている。  
よおい  
年齢 四十半ばを過ぎたあたりから、桜の季節がひときわ感慨深くなってきた。

東京に移り住んで六年、近所は毎年花見客でにぎわう公園である。花の宴<sup>うたげ</sup>を眺めてぼんやり考える。人生八十年として、桜花爛漫を心待ちするのもあと三十回を切った。そう思うと眼前の花のいとおしさも増す気がする。

“Hourglass”……砂時計。響きの美しい言葉だと思う。若いも、若きも、私たちはすべて「今」を喪失しながら生きている。砂時計の砂のように絶え間なく。だから今日一日を大切にすごそう。今、自分と自分を取り巻くこの世界のすべては、かけがえの無いものだと感じながら、心をこめて毎日を送ろう。花の季節には、そんなことを考える。

## ○2012年度にあたって

校長 小坂 秀王

中等部136名、高校417名の新入生を迎え、私たちの学校は中等部425名、高校1231名の生徒たちと108名の教職員で元気にスタートしました。

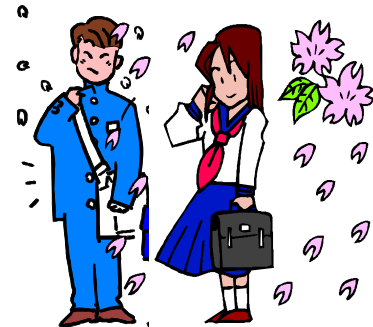
「文武両道」すなわち「学習と部活動の両立」を掲げ、一人ひとりが高い目標を目指して取りくむ中で、クラスや部活動が充実し、そして学校全体が活気に包まれることを期待しています。

中高時代は、自分を大きく伸ばすときです。激動の21世紀に進んでいく皆さんには、ぜひ本当の「人間力」をつけてほしいと願っています。授業での学びを基本とし、付属高校のメリットを生かして多様な学力をつけ、また部活動に積極的に取りくんで心身を鍛えてください。

人は人と関わることで大きく成長します。部活動や生徒会活動の中で、互いに我慢することや協力することを学んでください。人を傷つけるのではなく、人を思いやり、人に愛されるようになってほしいと願っています。

皆さんの成長をおおいに期待しています！

保護者の皆さまには、本校の教育活動につきましてご理解とご支援を頂きますようお願い申し上げます。



## ○各学年主任より

年度初めにあたり、中高の各学年主任よりコメントをいただきましたので、ご紹介いたします。

### 中等部1学年主任 曾我 千春

1年生の皆さん、入学おめでとうございます。今年、桜の花が皆さんを待っていたかのように満開で入学を祝福してくれました。

緊張で迎えた入学式だったと思いますが、今は少しずつ学校にも慣れ始め、友人達とも会話が弾むようになってきました。これからの学校生活の基盤を作る大事な1年だと思えます。毎日を一生懸命に過ごして欲しいと思えます。

1年団の掲げたテーマは、「ひまわり」です。

ひ：人に優しく

ま：まあいい心で

わ：笑い合える

り：理想の仲間



この「ひまわり」を合言葉に、生徒達が「地」に強い根を張り、「太陽」に向かって大きく成長していくように、学年団で見守っていききたいと思えます。宜しくお願い致します。

### 中等部2学年主任 金田 太郎

昨年に引き続き、この学年を担当させていただくことになりました。新中等部2学年団の先生方の顔ぶれはかなり変わりましたが、生徒もしだいに慣れてきたように思えます。

前年度の最後の学年集会で「後輩の前で叱られるような先輩になるな」という話をしましたが、みんなよく覚えていてくれるのか、新入生の視線を感じて、先輩らしい行動をとろうと意識しているように思えます。おそらく内心は窮屈に感じていたり、少し背伸びをしている生徒もいることと思えますが、後輩が先輩を見て成長していくように、先輩もその視線を意識することで、さらに成長していくものだと思いますので、ご家庭でも応援していただきたいと思えます。

我々教員も毎日接していると生徒の成長にはなかなか気づきませんが、学校生活の様々な場面で着実に成長していってくれていることを感じ

ることが多くなりました。今年度も学習、クラス、部活動等で生徒は様々な壁に直面することと思いますが、学年団一同、壁を超えていくサポートとともに、褒めるべき時にはしっかり褒め、生徒が自信をもって学校生活を送れるよう、心がけていこうと思えますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

### 中等部3学年主任 増田 博康

昨年は中だるみの出やすい年といわれていましたが、何とかそうならないようにと頑張ってきました。結果的には成績で優等賞（総平均が85点以上）が1年生の時に5人だったのが12人になり、合唱祭もどのクラスも素晴らしい発表ができました、また欠席も少なく良かったと思えます。今年はいよいよ最高学年です。学習面、部活動、学校行事などで一生懸命頑張り、後輩のお手本になれる3年生にしていきたいと思えます。また、一人ひとりが東海大浦安に来てよかったと思えるようにしていきたいと思えます。

### 高等学校1学年主任 島 晴己子

新入生の皆さんへ

新しく東海大学付属浦安高校の一員となった皆さんを、心から歓迎します。

学校生活を楽しいものにするために、大切なことを3つ書きます。

#### 1. 急がないこと

「決めるのは早い方がいい」という人もいますが、人には色々なタイプがあります。

自分のペースに合わせてゆっくり慣れていってください。

#### 2. 迷った時、困ったときは誰かに相談する

相談することはダメなことではありません。友達、先輩、先生、それから相談室にはカウンセリングの先生がいます。

#### 3. 自分の力を信じる

あなたの中には素晴らしい可能性が眠っています。自分の力を信じ、努力をして才能を伸ばし、成功につなげよう。

未来はあなたのものです。

### 高等学校2学年主任 片野 賢哉

2年生のみなさん進級おめでとうございます。  
 新学期は新しい出会いや始まりの季節、よいスタートをきってください。さて、2年生は学校にも慣れ充実した生活が送れる時期である反面、中だるみの学年でもあります。節度のある学校生活を送れるよう次の4つを目標とします。

- ①けじめがあり場に応じた行動がとれる生徒を育成する。
- ②学習への意欲をもたせ、基礎学力の充実を図る。
- ③将来への進路を考え、個々の生徒が自らの目標を達成できるように助言や支援をする。
- ④学習と部活動の両立を実現させ、活力のある学校生活を送れるようにする。

### 高等学校3学年主任 佐々木 邦男

東海大学の進路早期化に伴い、生徒たちも息をつく暇もなく日々の学校生活に追われています。さて高校3年生は以下に示す目標を掲げて1年間取り組ませていきたいと思ひます。

- ①原点回帰で基本的な生活習慣の確立やチャイム着席等を再確認させ、最高学年としての品位と自覚を持ち、本校の模範となり得る生徒の育成を図る。
- ②人の話を聞く態度、人の話を理解する力、自分の意見を的確に言える力を養い、大学や社会で必要なコミュニケーション能力を高める。
- ③学校行事等を通じて帰属意識を高めるとともに、自律性、自主性、協調性を育む。
- ④基礎学力を定着させつつ自己の進路を意識し、将来の自己を見据えた学習を行う。

そして来年の3月5日の卒業式、3年間の熱い気持ちを感じて体の細胞の一つ一つにしみこんでいく感じをみんなで分かち合いたいと思っています。



## ○学校からのお知らせ

### 学年団の紹介

中等部			
クラス	1年	2年	3年
学年主任	曾我 千春	金田 太郎	増田 博康
1組担任	曾我 千春	金田 太郎	増田 博康
2組担任	古谷 知永	飛塚 雅俊	高梨 由佳
3組担任	中野 寿子	小口由理子	宮崎 直也
4組担任	土方 敏弘	江原 秀則	齋藤 信人
学年所属	山田 康雄	野町 尚徳	浅沼謙多郎
	三浦 徹	河野 旭	北川 典夫
	宮嶋咲由里	石黒久美子	首藤 智之
	梅津 厚子	佐藤 昌宏	飯田 雅美
高等学校			
クラス	1年	2年	3年
学年主任	島 晴己子	片野 賢哉	佐々木邦男
1組担任	竹内 徹	羽根 雅人	榊 悌宏
2組担任	渡辺 涼子	大澤 佳子	深井 実
3組担任	原 文良	北村 徹	細田 裕子
4組担任	津上 泰雅	岡本 理美	小川 廣志
5組担任	大島 文実	中尾 龍平	寺田 耕司
6組担任	大河 恭平	富永 廣子	木下 円香
7組担任	萩原 秀美	今鉢 直揮	高木 康男
8組担任	野口 勝敏	倉田 滋夫	江頭 龍
9組担任	今澤 秀行	井上 雅晴	神田 秀樹
10組担任	—	福村 正樹	—
学年所属	佐藤 勝美	盛 祐二	石井 和幸
	鈴木 浩正	二口 利章	森下 倫明
	川満 昇	山田 剛	穂積 勉
	遠藤 陵二	古瀬 哲也	横尾 雄二
	伊藤 明	池田 信一	木本 彰二
	酒巻 弘美	米谷 昭人	鮎川真由美

### 校長・副校長・教頭・事務長の紹介

校長	小坂 秀王
副校長	鮎川 眞由美
高等学校教頭	古瀬 哲也
中等部教頭	飯田 雅美
事務長	林 知恒

## 退職・転出・出向者の紹介

氏名	教科	退職・転出・出向	
諏訪間 一郎	事務	退職	
坂口 忠士	理科	退職	
倉見 耕司	理科	退職	
日塔 瑞乃	国語	高輪台高校へ転出	
湯川 千鶴子	芸術	初等中等教育課へ転出	
田端 経方	保体	高輪台高校へ転出	
村本 千都留	英語	教育開発研究所へ出向	
草野 和祐	国語	退職	
大塚 功祐	社会	退職	
茂井 健司	芸術	退職	
伊藤 佳久	芸術	退職	
石渡 あや子	家庭	退職	
ピーター ポニエツキ	英語	退職	
小林 ミヅライト グレグ	英語	英語	退職
鈴木 理恵	英語	退職	
山田 久美子	情報	退職	

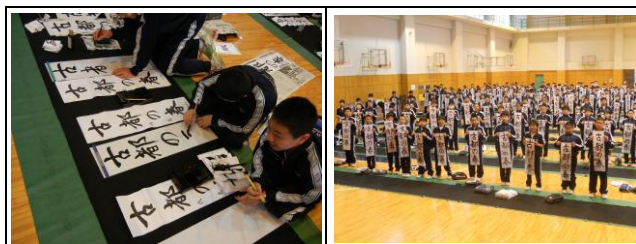
## 転任・新任者の紹介

氏名	教科	転任・新任
海川 一郎	事務	代々木校舎から転任
米谷 昭人	保体	高輪台高校から転任
古谷 知永	芸術	高輪台高校から転任
山縣 明	国語	新任
磯部 和也	国語	新任
高貫 真衣	国語	新任
中島 太陽	社会	新任
加藤 巨也	理科	新任
並木 和	理科	新任
出原 弘毅	保体	新任
杉本 克哉	芸術	新任
池田 南	家庭	新任
瀬戸 尚美	英語	新任
鷹取 勇希	英語	新任
アーサー フォード	英語	新任
ジェラード トーク	英語	新任
丸山 智由	情報	新任

## ○学校行事から

### 中等部1・2年生 書初め大会

1月11日(水)に体育館第一アリーナで中等部書き初め大会が行なわれました。中等部1・2年生全員が、新春を祝いながら伝統的な慣習に親しみ、新たなる決意を書写しました。1年生は「古都の春」、2年生は「東海の富士」です。生徒全員が一斉に作品を披露する光景は圧巻です。



### 高3対象特別講演会

1月31日(水)3・4時間目、講堂に於いて、東海大学卒業の今村元気さんをお招きし、高校三年生を対象とした特別講演会が開かれました。今村さんは200m平泳ぎでアテネオリンピックに出場しています。これから高校を卒業し、それぞれの道に進む生徒たちに対し、目標を持つことの大切さやこれからの人生を成功させる秘訣を力強く話してくださいました。



### 中等部2年生 スキー教室

2月1日(水)～3日(金)までの日程で、東海大学孺恋高原研修センターを宿泊施設とし、パルコール孺恋スキーリゾートにて、スキー教室が行われました。初心者も経験者も楽しく・安全に技術を向上させることができました。



## 中等部 卒業式

すっきりとした青空が広がる3月3日（土）、体育館にて中等部第22回卒業証書授与式が行われました。中等部だけで行われた初めての卒業式で、142名が校長先生から直接、卒業証書を受け取りました。式の後、卒業生と学年団の教員とで「お祝いの会」を食堂にて行いました。



## 高等学校 卒業式

冷たい雨の降る3月5日（月）高等学校第54回卒業証書授与式が行われました。この日の空は雨模様でしたが、高等学校の卒業生403名は雨雲を吹き飛ばすような明るい笑顔で卒業証書を受け取りました。



## 中等部1年生 校外学習

3月8日・9日で校外学習に行ってきました。

8日は、震災の影響で延期になっていた浦安市郷土博物館を訪れ、昔の建物の造りを学び、昔遊びに参加し、現代との比較をしました。

9日は、浦安市にあるクリーンセンターに行ってきました。ゴミ処理の過程やリサイクルについて学び、ゴミを減らしていこうという気持ちが芽生えてきました。



浦安市郷土資料館

クリーンセンター

## 中等部3年生 NZ英語研修

3月9日（金）～23日（金）までの15日間、中等部3年生は、NZ英語研修に行ってきました。出発当日は小雨の降る寒い日でしたが、NZはとても暖かく夏を感じさせる陽気でした。

生徒たちは約2週間のホームステイの経験から、NZの家庭の雰囲気を感じ、様々なアクティビティーを通して、NZの文化や自然を学ぶことができました。毎日のアクティビティーはクラス毎に行われたので、集合時間や集合場所が違ってもありました。

この研修を通して、たくさんの発見や数えきれないほどの思い出を作ることができ、実り多き15日間でした。



ホストファミリーとの対面

カピチ校訪問

ウェリントン動物園

レッドロック・シール・ウォチング

## 高校1年生 芸術鑑賞会

3月14日（水）、高校1年生を対象に、芸術鑑賞会が行われました。例年、劇団四季「ライオンキング」を鑑賞しています。

インドネシアの影絵技法や、日本の文学・歌舞伎などの世界の表現技法を取り入れ、感動的なストーリー展開、歌と踊り、多彩な表現力を備えた舞台芸術に生徒達は魅了されていました。



## 高校2年生 沖縄修学旅行

3月13日(火)～16日(金)の4日間、高校2年生が沖縄に修学旅行へ出かけました。

今年は3月にもかかわらず肌寒い気候でしたが、生徒たちは一人も病気にならず元気に過ごしてきました。事前に戦争については映画やレポートで学び、糸数壕(アブチラガマ)では真剣な姿勢で見学しました。ダイビングやシーカヤック、ホエールウォッチングも楽しみました。国際通りの自主研修後、無事帰京しました。2年生最後の大きな行事で生徒同士は勿論、先生ともさらに絆が深まりました。



## 2011年度 終業式・離任式

3月19日(月)に2011年度終業式が行われました。終業式では校長先生のお話、表彰(成績優等賞、皆勤賞、松前重義賞など)が行われました。

また、終業式の後は離任式が行われ、今年度で本校を去られる先生方の紹介がありました。

(詳細は4ページを参照してください。)



## 2012年度 着任式・始業式・対面式

4月10日に2012年度始業式を行いました。

まず着任式が行われ、今年着任された先生方の紹介がありました。

その後、始業式が行われ、吹奏楽部の演奏に合わせて全校生徒で建学の歌を斉唱した後、校長先

生より今年度を迎えるための心構えについてのお話をいただきました。

続いて行われた対面式では、中等部と高等学校の1年生の代表者と2・3年生の代表者が壇上で握手を交わしました。

最後に行われた表彰式では、団体・個人で見事に全国優勝を果たした柔道部の活躍がビデオ上映され、団体優勝が決定したシーンでは全校生徒が拍手を送っていました。



## 2012年度 入学式

4月6日に、高等学校は第57回、中等部は第25回の入学式が挙行されました。開花の遅れていた学校前の桜も咲き始めた中、新入生は真新しい制服で初登校をしました。

入学式では高等学校417名、中等部136名が担任の呼名にあわせ、一人ひとりが大きな声で返事をして立ち上がり、校長先生より入学が許可されました。

また、公務でお忙しい中、参列していただいた浦安市長の松崎様より、来賓の祝辞をいただきました。



## 中・高1年生 制服着こなし教室

4月16日(月) 中等部1年生と高校1年生を対象に制服着こなし教室をそれぞれ開催しました。本校の制服を作っている明石被服のデザイナーから、制服の製造工程から手入れの方法まで、細部にわたり分りやすく解説していただきました。

生徒達は制服着こなし教室を通して、制服をただ着用するだけではなく、本校の生徒としての自覚や心構えを持ち、制服の持つ意味や役割について理解しました。



## ○国際交流

### 作曲家エド・ハックビー氏が来校

3月6日(火)、アメリカを中心として作曲家・教育者(サウスウエスタン・クリスティアン大学学長)として活躍されているエド・ハックビー氏をお迎えし、本校講堂においてバンド・クリニックを開催しました。

当日はハックビー氏作曲の「Pastrale」も課題曲として丁寧に指導していただきました。

吹奏楽部の生徒たちは、作曲家から直接指導を受けるという貴重な体験をしました。ハックビー氏からは、短時間のクリニックで大変上達したと評価していただきました。



## リベリアにグラウンドシューズを送りました

今年3月に高校を卒業した生徒たちの善意で、リベリア共和国(アフリカ)へグラウンドシューズ約200足を送りました。輸送費は秋の建学祭における利益の一部から捻出しました。靴には、リベリアの子供たちに自分たちのシューズを使ってもらえる喜びを表したメッセージを同封しました。

送り先は、首都:モンロビアのドミニアン教会学院です。ここは、1990年の終わり頃、内戦によって影響を受けた子供たちの救済を目的に設立された学校です。

この活動を通して、国際理解や協力する心が芽生えてくれることを期待しています。



## ロシア・ガスプロム校校長一行が来校

4月17日(火)にロシアのガスプロム校から校長先生をはじめ3名の先生が来校されました。

講堂での歓迎式典では、ガスプロム校の校長先生からメッセージが寄せられ、本校からは、吹奏楽部による演奏、中等部3年生による合唱、高校生による国際交流に関するプレゼンテーションが行われました。

その後、部屋を移動して生徒によるお茶のお点前でおもてなしをし、最後は校長室にて両校の交流に関しての意見交換を行いました。

生徒たちには、今後も国際交流を通して、日本と違った文化を学び、考え方に幅が持てるようになって欲しいと思います。



## ○その他の話題から

### グラウンド復旧工事

3月30日(金)にグラウンドの竣工検査が無事終了し、人工芝グラウンドが利用可能になりました。また、グラウンドを取り囲んでいる防球ネットの支柱も全て立て替え、安全性が向上しました。

現在では、人工芝グラウンドをはじめ、今まで利用できなかったテニスコートや野球場なども授業や部活動などで大いに活用されています。



## ○部活動の活躍

### 柔道部 全国高等学校柔道選手権大会にて優勝

3月19日、20日に日本武道館にて行われた第34回内閣総理大臣杯争奪 全国高等学校柔道選手権大会において、本校柔道部が男子団体戦で全国制覇を成し遂げました。本校としても千葉県としても初の全国優勝でした。また、個人戦でも90kg級のベイカー 菜秋君が優勝、無差別級ではウルフ アロン君が準優勝という素晴らしい結果でした。



### 吹奏楽部 セーフティーコンサートに出演

1月22日(日)、NPO 浦安防犯ネット主催で、浦安市文化会館にて行われた「セーフティーコンサート(～浦安 絆 復興コンサート2012～)」に吹奏楽部も参加し、千葉県警音楽隊、陸上自衛隊第1音楽隊、浦安消防音楽隊の方々との共演を立派に果たしました。



### 高校柔道部 浦安市長に全国優勝報告

3月29日(木)、全国高等学校柔道選手権大会で優勝した本校柔道部が浦安市役所を訪問し、松崎市長に優勝報告を行いました。市長からは「おめでとう」と、お祝いの言葉をいただきました。



### 吹奏楽部 全国交通安全運動出動式に参加

去る4月6日(金)、JR新浦安駅前で開催された「春の全国交通安全運動出動式」に、本校吹奏楽部が参加し、演奏を披露しました。



### 本校卒業生松島さんがオリンピック代表に決定

本校水泳部OBである松島美菜さんが、水泳の女子100m平泳ぎで、ロンドンオリンピック日本代表選手に決まりました。オリンピックでの活躍を大いに期待しています。